

尚建会ニュース

SHO-KEN-KAI NEWS

vol.06

2025年3月19日発行

学生と卒業生を繋ぐ

建築を学び始めるあなたに贈る【1冊の本プロジェクト】、今年で4年目を迎えます！



卒業生から新入生へ本をお譲りいただくこのプロジェクトも今年で4年目を迎えます。このプロジェクトで本を受け取った最初の年の学生も来年の春には卒業を迎えることになります。

今後は本を通して他大学や本関連の施設、書店などの連携も考えています。引き続き皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

在校生の皆さんは
回収BOXを
ご活用ください



本の寄贈は卒業された先輩方からだけでなく、在校生も6号館2階の階段室に設けられた本の回収BOX (PPBbox 脇) から寄贈することができます。このプロジェクトで譲り受けた本の返却も大歓迎です！

学生と卒業生を繋ぐ

オープンキャンパスが開催されました



今年度のオープンキャンパスは、6月と7月の2回に加え、8月にLive講義、10月には大学祭と同時開催されました。新型コロナウイルス感染症が5類感染症となりましたが、混雑緩和のために予約制とし、来場型のみとしました。また、3月28日(金)には春のオープンキャンパスを開催予定です。

建築学科では学生が制作した模型・図面の展示や、研究室紹介、体験コーナー、施設見学、模擬授業、学生座談会など毎回志向を凝らしてご参加いただいた高校生ならびに保護者の皆様に特徴や魅力を発信しております。

皆さんも機会がありましたら、ぜひお立ち寄りください。

卒業生と大学を繋ぐ

東北を支える建設関連企業と建築学科の交流会が開催されました

本会は、建築学科3年生と大学院博士前期課程1年生が、本学建築学科を卒業して建築関連の企業で活躍しているOB・OGと交流を深めるものです。今年度も、設計事務所やゼネコン、建築設備や行政機関など119社・約200人にご参加いただきました。石井副学長より「就職の話題だけでなく、大学での学びがどう仕事に繋がるかなど、日ごろ疑問に思っていることを先輩たちに聞いてほしい。多くの先輩が集まってくれたこの貴重な機会が進路検討につながることを期待している」とご挨拶がありました。



参加企業の卒業生からのコメント



今回から参加させていただきました。学生と接してみて、就職に対する学生の興味は私の時とあまり変わっていないと感じました。将来を担う人材確保と企業側の魅力向上に向けてこれからも積極的に参加していきたいです。

斎藤 啓((株)伊藤喜三郎建築研究所・1992年卒)



参加学生からのコメント



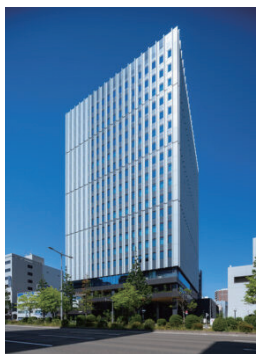
所属研究室の船木先生から希望する会社の卒業生の方を紹介していただき、いろいろと仕事のことを教えていただきました。後日、私のために現場見学会を企画していただきました。入社後は早く仕事を覚えて貢献したいです。

千葉 一稀(建築学科3年)

2025年4月、 新サテライトキャンパスが開設されます

20年以上にわたり、本学の情報発信や交流の場として親しまれてきた一番町ロビーが12月に閉館しました。

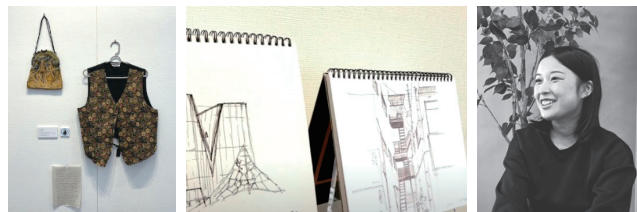
2025年4月からはアーバンネット仙台中央ビル（仙台市青葉区中央4丁目4-19）にて、新サテライトキャンパス「テクロビ」が開設されます。



一番町ロビー ラスト展示企画 「Me|Other展」が開催されました

展示では、ものに込められた想いや対話の過程を開示することを試みました。自分が出会ってきたものや人に対する内省をひらいてみると、一つにつながって見えたり、ばらばらに見えるとときもあります。自分と向き合った先にある、「湧き上がってくるもの」をこれからも見つめて、さまざまな対話を続けていきたいです。

秋葉 美緒（修士1年）



5号館の解体工事が進んでいます

5号館の解体工事が本格的にはじまりました。巨大な重機で解体しながら、コンクリートや鉄筋などを分別している様子を見て、職人の技術の高さに感じます。30年以上にわたる学びの場であった5号館が解体されていく様を毎日見るのは寂しいですが、新しい校舎の竣工を楽しみに待ちたいと思います。



建築学科展A・ 卒業設計公開審査会が開催されました

卒業設計公開審査会が2月28日（金）にせんだいメディアテークで開催されました。審査は本学卒業生の福田俊さん（オフィスフクダ・2011年卒）をはじめ、城戸崎和佐・手塚由比・西田司・安原幹の著名な建築家各氏が学生のプレゼン・提案に耳を傾け、熱い質疑応答が繰り広げられました。審査の結果、尚建会大賞には鈴木優芽さん（錦織研究室）、尚建会賞にはグエン ゴック ダットさん（福屋研究室）が選ばれました。



「第18回東北の建築を描く展」が 開催されました

第39回東北建築フォーラム「第18回 東北の建築を描く展」が開催され、応募作品471点から入賞・入選を果たした188作品が展示されました。

今回の展覧会では、建築学科の学びの校舎「5号館」を描くサヨナラ企画も実施し、小学生、中学生、高校生、一般の部すべてから新鮮な構図の5号館を描く作品が寄せられました。



尚建会賞受賞
小野寺 浩「夢は5から12へ」

建築学部ホームページ、ニュース「CAMPUS NOW」のご案内

<https://www.arch.tohtech.ac.jp/category/now>

建築学部の「今」が分かる情報が満載です。また、石井建築学部長発行の「建築学部通信」バックナンバーもこちらから閲覧できます。



今年も卒業生から寄贈頂きました本の贈呈プロジェクト（PPB）は4年目に入り、新入生の皆様にとって本学のOB・OGとの関係性を更に強化するものとなる事でしょう。また長年親しまれてきた一番町ロビーは新サテライトキャンパスとして移転し、本学の全学科・学部がより積極的にサロン、

展示会等、文化を発信し市民の期待にさらに応える場所となります。新年度は建築学科創設60周年の年となります。深く学内外と互いに研鑽を重ね、尚建会の目指す大学と学生並びに卒業生、社会、地域の皆様に情報をお届け致します。

（大平宏行・1979年卒）

発行日 | 2025年3月19日

発行者 | 東北工業大学建築学科同窓会 尚建会
お問い合わせ | funaki@tohtech.ac.jp

東北工業大学同窓会ホームページ
<http://koudai-dousoukai.net>
PDF版尚建会ニュースはこちらから

